



戦争するな！どの国も

東アジアを不戦、平和、協力、繁栄の共同体に

東南アジア諸国連合（ASEAN）を中心に毎年、東アジア・サミット（EAS）が開催され、内政不干渉や紛争の平和解決の諸原則のもとに協力の話し合いが行われています。

私たちはこの話し合いの枠組みをさらに充実させ、東アジア全体の平和と安定を保障する共同体に発展させることを願い、首脳会議に参加する指導者各位に次のような努力をおこなうよう要請します。

要 請 事 項

① 対立より協力を優先させる

自然災害、感染症予防、環境問題などの協力を優先し、相互の信頼を醸成すること。

② 戦争しないルールを作成する

紛争の話し合い解決の原則にたって、武力衝突を戦争に拡大させない規範（ルール）を作ること。

③ 「東アジア友好協力条約」の締結をめざす

主権の相互尊重と内政不干渉、紛争の話し合い解決、武力による威嚇と武力行使を禁止する「東アジア友好協力条約」を制定し、締結をめざすこと。

名 前	住 所

埼玉アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会

送付・連絡先：〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-14-11ゆないてい浦和1F

Tel/Fax 048-832-9565

取扱い団体（ ）



あなたの署名が東アジアの平和に貢献します

第6次「国際署名」はベトナムに届けます

(ベトナム戦争終結45周年)

戦争するな！どの国も

東アジアを不戦、平和、協力、繁栄の共同体に

2018年以来、朝鮮半島の非核化・平和構築の動きが大きく変化しました。「対立と競争」から「融和と協力」への流れが進んでいます。

東南アジア諸国連合（ASEAN）は、どの国も排除せず、全ての国との友好協力を発展させる原則と方針を確認して、東アジアの平和秩序をつくるための外交努力を重ねています。

私たちはこうした動きを歓迎し、東アジアにおける紛争や武力衝突を戦争に発展させないルールをつくり、東アジアを「不戦、平和、協力、繁栄の共同体にする」ことを求める『「国際署名」戦争するな！どの国も』に取り組んでいます。



2015年 マレーシア、2016年 ラオス、2017年 フィリピン、2018年 シンガポール、2019年 タイに届けて「国際署名」署名・宣伝行動してきました。今年はベトナム戦争終結45周年になります。ASEAN議長国のベトナムの外務省に提出します。

毎年、提出国が異なりますので、昨年までに署名くださった方も新たな気持ちで署名してください。

<署名の要請事項>

東アジアを不戦、平和、協力、繁栄の共同体に

①争いより相互協力を最優先に

②戦争しないルールの作成を

③「東アジア友好・協力条約」をめざす

安倍9条改憲「戦争する国づくり」NO！紛争は話し合いで解決を



埼玉アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会

送付・連絡先：〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-14-11

Tel/Fax 048-832-9565